タ外御脱出の アチオピア皇帝

團 外 眞 E 12 逃 敗 n 丑 6 0

9

K

2:

宫 皇 質 帝

3

濠毛三割程度を

牛肉パタ類等も約五割の増高

對伊制裁案の

要に充分圏じ得るので政府は品の使用に俟つ事によつて需

の三割程度の輸入を抑制す で進んでゐる、而して檢一對程度の輸入を抑制する

解除方を求む

変施方法は商工大臣

來數次に亘り

型ねてゐる ・大佛外相 ・大は過般

バリ

駐剳英大使、

佛要路を訪問

ム中将を

職立に聯盟改組に関する英國 政府の方針を通達したと解さ もれる、英國政府の方針と傳へ られるところ大の如し 一、制裁案をイタリー政府に 對する層態策として用ふる ことは出來ぬから寧ろ制裁 ことは出來ぬから寧ろ制裁 には出來ぬから寧ろ制裁 には出來ぬから寧ろ制裁 には出來ぬから寧ろ制裁 には出來ぬから寧ろ制裁 には出來ぬから寧ろ制裁

一、聯盟規約については一九 に第十六條を修正せねばない。 が大體聯盟國数國の地域的集團に分類し侵略抗争 域的集團に分類し侵略抗争 國だけが制裁行動の義務を 個式はない。 「一年總會の決議に基き特」 「一年總會の決議に基き特」 「一年總會の決議に基き特」 「一年總會の決議に基き特」

を盟争地な特九

要する日を保持を全面は

保持することを 協助に修正し聯

株様される段取りと解される集出、理事會より更に總會に美國政府は先づ聯盟理事會に提出、理事會より更に總會に

日三十月六

務局力

を提出許可され翼察政務委員 自は十三日附を以て設令する 事となつた、天津市長の後任 は張自忠氏に決定、尚ほ蕭氏 は近く外遊の途に上る模様

あ

3

SKE SWENKE SKE DESCENCE SKE SKE DESCENCE OF THE SKE OF

く來満す

木料

事

介勇忠 〇五社

一六日發動實施 情勢の變化なき限り

直ちに御裁可を得即日實施 たが來年度豫算に於っ 一、種羊物漿充

の件に関し、糖菜聯合會では請ありたる國際砂糖協定参加 糖聯不參加

國際砂糖協定に

類の増産に過ぎまに比較し一度

七千三百三頭で九年 満鐵借入る

つて一應完濟されるが消鐵で 東京國通」 補鍵に對するシンデケート銀行團の貸附金は に對する基本方針を決定する方針であるが七月十七日より本省に於て全國の緬羊侗育指導技術員會を閉催、新政策 進編条團體の活動促 産を目的とする右協定に参加 本邦糖菜會の現狀よりして減 本邦糖菜會の現狀よりして減 をを目的とする右協定に参加する必要は毫も認められない ので参加は拒絶する事と意見 ので参加は拒絶する事と意見 がて案文の纒り次第聯合會の がて案文の纒り次第聯合會の 長宛に正式回答をなす

社員手當と配 を換を行む割す を換を行む割す 知事更迭 満行政の圓滑な と隔意なき意見

た式決定、左に式決定、左 任德島縣 任宮崎縣知事 菊山 嘉男 左の如く競表されが、十二日の閣議で 戶塚九一郎 佐藤 正健

大連へ (三井物産) 同

▲ 職日潔氏(佐友社員)同本開日潔氏(済洲中線)同本書井光三郎氏(同)同本澤井光三郎氏(同)同本

秀は、

か、僕のいふこさ

全くわかり

話が何

わかりませ

つた。

、智置場できいた青年の非は、少しく皮肉に彼等

しく皮肉に微笑

教授になったばかりてある。 対してあるので、やつら大學の

脚へ 「一大氏(本漢湖を祭者 一大氏(お本人絹バル は、日本人絹バル は、日本人絹バル は、日本人絹バル は、日本人絹バル は、日本人絹バル もう三四十分もなるのに齊は しきりにゴールデンバットを をが高たい際じがして不快で あつた。學者さはこんなもの ではいつて来たにきびしい咳機 したなごさ思った。 使れたやうにさびしい咳機 であるが過れたやうにさびしい咳機 であるなどがして不快で はいつて来た咳の眼は少しく ないって来た咳の眼は少しく ふ、大井 がおわかりになりませんか? けたいで思ふのです。

境にあられるから だその弟さんが目

四

二圓を

して 個1

賣出中は景

(レコードケ

の出て来るのを待つてゐた。 整町下二番町の高山湾の應 に泣く、廿三

ますが、この語は

百三 ひまずから、 たはきつざ御迷惑になるさ思 決して御心配には及び 野の秘密

1 資上於) んにお目にかり 齊はまだ默つてゐた。

張理孫財政相報

悲



開店 堂々

威覺。滿載

女 給

急 募

植村製帶所

SAC & NOCK BASK & NOCK & NACK & NOCK & NACK モルヒネ中毒治療剤モルダイ 即御多刻一少 刻配大り

對絕保設附 定 價

本器はア 來て其の上針音の騒音を防ぐ なく設督 は 圓を 景品

本器は他の審督器に見ざる演奏中は蓋を閉めて聴く事が出 新京百貨店 大賣出 有し再生骨をして

進上ス 0 百 音

が、目下のところ情勢に變化 る事とならう に関に再度深洲側に反省の る定例閣議に通商擁護法發動 に関する動令案を附議、上奏 に関する動令案を附議、上奏

類は外務當局に一任する事と 引上げに對する我通商擁護法 曾に於て決定を見、殺動の時 曾に於て決定を見、殺動の時

獨

V.

政權

19

命救國政府ご

以来對峙し

腎酸々切迫して

本源太郎氏(南滿與業)同

▲長谷川進氏(滿洲國官吏)

氏湖南

村井啓太郎氏(満銀頭取) 名古屋ホテル 名古屋ホテル

別項の如くであるが、同委員 擁護發動に關する決議要項は 操護致動に關する決議要項は

【東京國通】日藤道商關係思 的再檢討き行ふの必要に迫ら れるに至つた、此結果農林當 れるに至つた、此結果農林當 見るであらう 緬羊五十 萬頭計畫 再檢討

軍政首腦部陳濟棠氏、李宗仁 氏等は十、十一兩日に亘り更 に具體的協議を遂げた結果新 へることに決定した、組織大 へることに決定した、組織大 へることに決定した、組織大 **村樹立の方針を決定した西南 【廣東十二日穀図通】獨立政**

網によれば、獨立政府は最高 、外談機關として政府委員の合 、外交、財政の四委員會 を設け所管事務を掌らせるこ 十一日別の消

主席に李宗仁氏は副音席に確して軍政府の色彩が極めて濃いてある陳濟棠氏は軍事委員 十一日總司令部を零陵に、又界の消息によれば白崇禧氏は、として、という。 中央、 七十支里の間に對峙 学氏は若短であるため首席人 は職米派の色彩漂厚で又陳中 は職米派の色彩漂厚で又陳中

は僅か七十支里を隔てム十日 常局の談によれば衡陽縣下に

が湖南に向けて軍事行動を開が湖南に向けて軍事行動を開 特派し何健は

が果して中央につくか、西 る八日湖南省出身 なってゐるが、蔣

普爾氏(溝鐵旅客課 普爾氏(周)同 フ助氏(同)同 フ助氏(同)同 フ助氏(同)同 では、(同)同 のののでは、 では、 のののでは、 のののでは、 では、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののでは、 のので。

東各界聯合

抗日反蔣大會學行

注言を

開する事と

祭哈爾

省主席

劉汝明氏に決定

意をもつて尊重してゐた。 震災の高山です……』 といいいので、椅子 新しい賽冠のやうに細心な法との自分の地位や名聲を

『僕は大井三郎ってものです

の弟さ

んのこさに

がね、

カ またすの身 さんのここにす、もつさもその弟 さんには 最近 お目にかかつたので、色 なま 情を きいてみるご 僕に は十分信じてい、さ思はれますから一度あなたにお目にか かりたいご思つてあがつたの てすが

香は、へんに不安な離をしてあた。大方、喬が何か問題 であた。大方、喬が何か問題 戦つてゐない弟さんがおあり が、あなたには戸籍の上には が、あなたには戸籍の上には いなんてケテな根性を持つていたんですだっていたです。またされを材料にして金を貰ひたそれを材料にして金を貰ひた せんよ、僕は自分の生活 や、僕は何も弱て

の標語を掲げて人氣を集めてて讀々集合中だが「對日抗殿」「清算屈辱外交」「恢復東北之失地」等外交」「恢復東北之失地」等 住に伴ふ後に

居衆國體を網羅する廣東各界 た 原業部の指導下に十三日午 市業部の指導下に十三日午 市業部の指導下に十三日午 大時から東較場で開會した、 参會者は廣東市内の各學校の 學生、鐵道、海負等の工人、 の工人、 公の天津市長就設國通」察哈爾

氏は木日宋哲元氏の下に辭妻

の努力就中機 であり、

慶多陣疫勇士の功命に邁進せる皇軍

離滿

に際

兒玉本部隊長メツセ

それを見のがしはしなかつた のりませんか?……』

は、・もし嘘であるさずれば それはここの主人の態度です で分るのである。今會見して みて、それが分つた。この主 の主 他人の家庭のこごをどうして かさんて方がおありでせう。 がね、あなたのお妹さんに玉す 押し際さうさしてゐるのだ 大井はまたきいた。 活動りま

東一條通り 電話(3)二四三六番

日四十月六年

時の記念日』の調査に停止多數

△その二

建して來た馬車に衝突業客 一十八號居住實河龍(五五)同 十八號居住實河龍(五五)同 大息子學順(一六)は動れも は動れる

作見景氣も一段落つきネオン 特、花柳界は今一寸一息とい ふところであるが初夏の景氣 かに歌喜の胸を抑へて待機の かに歌喜の胸を抑へて待機の かに歌喜の胸を抑へて待機の

確ですか?

一十和明

署員約十五名が着任直ちに準馬松竹操、同片山正雄三氏外馬松竹操、同片山正雄三氏外長闘東局理事官柄原忠家。同長四十二日市内中央通本城ビでは十三日市内中央通本城ビ

十二日勅令に基き初めて設置したばかりですから土地で地方事務所でいる!、附屬地で地方事務所でいる!、本まで地方事務所でいる。

ト前十字路にて左側吉野通り ・前十字路にて左側吉野通り はは 車夫河北省生れ城内鐵嶺屯門 乗客吉林生れ市内永樂町一丁 女給徐桂珍(一六)同カフェーブランタン く二六)に夫々全治三週間の で二六)に夫々全治三週間の で二六)に夫々全治三週間の

原籍京都府下京属西九條政光 寺一番地、新京日本橋通り横 山洋行店員肥田蘂雄(二六) は先月五日密山小學校へ集金 にいつたまム二百四十八圓三 十五銭を集金橋領し行方を晦 ました

集金を横領

皆さんの腕時計は

5179631

展員、事務員の順序で一齊に を要勢一方商店街ではどうして を放棄しま出させるか玆許 る、社員三千人を抱擁する滿 を所は十五日頃から傭員。

理事故が三件あつた 林雄時雇員自動車運轉手立 断然増加する附屬地内の日本 管内における内地人女は一萬 四千三十七名で前月末日現在の新京署 を比較して内地人女は一萬八千 に多く男子の總数は一萬八千 に多く男子の總数は一萬八千 に多く男子の總数は一萬八千 に多く男子の總数は一萬八千 してゐるが、満人は相變らず してゐるが、満人は相變らず してゐる。なほ顾籍別附屬地 してゐる。なほ顾籍別附屬地

日)

金した統計が左の如く酸表された。 電目一千十一名に就で測 が、當日一千十一名に就で測 が、當日一千十一名に就で測 が、當日一千十一名に就で測 が、當日一千十一名に就で測 が、當日一千十一名に就で測 が、當日一千十一名に就で測 をそットー

(二七) は右立石の跡を追つ部臨時履 員選 轉手館 野骨吉

一ヶ月間

青年學校に 日本の 人口 日本の 10ペート 10ペート

めつきり殖える

ハ月に入って都合五十四件

賣店等飲食

査の結果ピールサー物の一斉取締りを

各種傳染病猖獗

日十一日の兩日

青年教育に献身的努力を捧げ る新京青年學校では今回新京 助のもとに同校機關護班を結 でその全部が列車業務員とし て来る十月より勤務せればな で来る十月より勤務せればな 近頃のらつとしい、天候の關 客さんで携帶品を遺留する人 が確えた

四格々艇の御肇式についで近 側近者語る

から探してくれと甲出た人

日迄に、遺留し

五格々類にも御 満洲国皇帝陛下の闽令妹に當 につき、宮内府の側近者は左

皇帝陛下の重なる御慶び

多數の

の中堅特校として活躍してある。今 ・ 高前途有望な人達である。今 ・ 本海麒氏夫人皇族三格々擬が ・ 近間もなくこの引渡く御芽出 ・ だ間もなくこの引渡く御芽出

五格々姫も

で決定してみないが 市学選見は現在第五軍 中尉と共に日本士官 を観望さ で決定してみないが

死を遂げた占部少佐

まれた上十三日午前九時三 | 京商業、新京中學、新京教品 | 日菅京、同夜は曜町郷王寺で | 郷事人會員、日鴻園防鮮人園 | 日菅京、同夜は曜町郷王寺で | 郷事人會員、日鴻園防鮮人園 | 日本柱の遺骨は南下の途中十二 | ついたが、この日課頭には在 | 郷事人會員、日鴻園防鮮人園 | 日本社 | 一次 | 日本社 | 一次 | 日本社 | 日

見送り裡に 卅五體無言の凱旋

る譯である 田来るのが一日遅れたつて得意の人。失

各

種豐富入荷

新

是非例一覽

を

乞

票抽籤延期

なの生徒兒童・一般 一百名からの見送り

百餘名の登集あり、二時廿分 下東軍兵事部長山本大佐、地方 東軍兵事部長山本大佐、地方 東軍兵事部長山本大佐、地方 東軍兵事部長山本大佐、地方 東軍兵事部長山本大佐、地方

南の黒猫雨模様

第二時五十六分 第一時四十二分 第一時四十二分

無言の凱旋列車を において開催。東京において開催。東京 本清酒十六本▲洋酒十六本▲洋酒 混濁物は全部廢棄 呆れてゐる、こ 酸見され係官 なほ廢棄

隣ルテホ京新目丁二

午後十一時悪石効なく逃に死去した、 非領は十三日午後二 時から水仙町二丁目二番地の 時で營まれた 下和四郎に

巡查次女 0 0 =

凉

溢

る

3

に就いて」と顕する講演會は の『大日本國防婦人會の精神 の『大日本國防婦人會の精神 中村大佐講演會修了 箱▲瓶詰八個

馬車内忘れものが と は 日願員三十八日乃至四十五、六・だ官廳では満洲関が十八日頃 容 は 日願員三十八日乃至四十五、六・だ官廳では満洲関が十八日頃 容 といつたところで地方事務所 る筈で沈滯の商店街もばつと 五 関係で總額約二萬圓、各ケ所 活氣を呈するだらう 殺を開か 兩派出所前、公設市場内の四ヶ所で開始する 築類の消器を今頼から入船町四丁目、泉町、富士町 瀬鐵衛生際では恒例により附屬地内に搬入される硫 野菜消毒始まる せやうご商店は秘策 合だ、と武 食 料品檢查

も一見明瞭に處理して置か

互の為光分注意して欲しい 君だ、申上るまでもないが るまでもないが御

遺留者の大部分

藤主事は語つてる ・ 原連の計伐に向った ・ 原連の計伐に向った ・ 原連の計伐に向った ・ 原連の計伐に向った ・ であると好都 ・ でもいると好る ・ でもいるとがは ・ でもいるとが 二十餘分にして人質四名を

果木闌に宿營、夜の明くる

成績相變らず不良

貸 物所 六富

御希望の方は電の二二二七番建物三種押入附 へ疊貳間押入付 高士町六丁目二番地 大より安東 (五ッ目解) を襲せんと密戦中なりの滿人の警官隊一行は直ちに對化に出動前進中紅候滞部落山中に出動前進中紅候滞部落山中に大ので、總攻撃を開始し交戦

ロの長距離往復飛行を挟行す 京日本側官廳庭録テームの京日本側官廳庭録をすぐつて組織された櫻屋男保櫻尾堂々と戦い强豪實別保櫻尾堂々と戦い張豪寅コートを五時から西公園コートの組を建して大勝した戦日の世界によった勝した戦日の世界によった勝した戦時にある。 對實業庭球

大商店、

募集

ム完成

明治メノ

旁 お問合せは 電(3)五四二八 新京ダイヤ街 病院、 アベー 病 向

海 皆 第 モ 0 から 回娘子軍 あこが 港から 陸の 0

情 モダン 0 近日上陸乞御期待 高話(多)五七三三 座

時五十分より三十分 顧問 て推賞されておりパステル又と共に日本洋圏境の双壁とし 出し好評嘖々たる

放短

京キネマ招生

を贈るといふ

日の出を拜す集

るる

市民早起會五時三十分市民早起會五時三十分

中銀前副總裁夫人浙京文部長中銀前副總裁夫人浙京文部長の閉會の辭に大いで一同起立

着

鐵工頭盗む永樂町一

芳醇

な口當り

明朗な酔心

地!

妹

酒

滿州菊正宗

数語

八〇

現代洋書境の重顧鶴田吾郎畵楠洲と最も深い関係を有する 本全國へ「輝く移民の將來」問新京放議局より全滿及び日 り吉林方面に寫生旅行中であ旧は目下鐵路總局の依拠によ 市内室町の池坊茂華漢教授藤井カッ子女史社中では、今国井カッ子女史社中では、今国共カッ子女史社中では、今国記念公會家に於て生花大會を開催塚本先生指導の下に一般開催塚本先生指導の下に一般で、大連橋會顧問活水先生の東京を機として、十四、十五兩日記念公會家に於て生花大會を開催塚本先生指導の下に一般である。

準備事務を開始

先づ土地の狀况を研究して

栃原署長の着任談

時でもデッサンは藤田嗣治衞伯 の特價を店頭に山積し、尚十一を超へ現に太平洋美術學 一週間改樂能念の夏物大寶出 たので十三日から二十日まで 1 は永らく歐洲に遊び帝展出品 たので十三日から二十日まで 1 は永らく歐洲に遊び帝展出品 たので十三日から二十日まで 1 でもデッサン・パステル 油縮小品 市内日本橋通りの老舗みしま 一週間改樂能念の夏物大寶出 たので十三日から二十日まで 1 でもデッサンは藤田嗣治衞伯 の特價を店頭に山積し、尚十 一 1 でもデッサンは藤田嗣治衞伯 の特價を店頭に山積し、尚十 一 1 でもデッサンは藤田嗣治衞伯 | の特價を店頭に山積し、尚十 | 1 でもデッサンは藤田嗣治衞伯 | の特價を店頭に山積し、尚十 | 1 に対している。

一、一、 夕麵朝聖書 野 拜 未 東 题「未定」 牧师 自午前八時

日本基督集會

六月十四日於同教會日本橋通 八三(電三五四四九) 一、朝葬 午前十時十五分より り 設教『愛の一種』渡瀬牧師 かり 二、禮拜な

(可謂動使整確三結)

三、傳道 曾午後七時半 来 聽 歌 迎 来 歌 歌 迎

サイ教會』 六月十四日午 ▲宣韶記念日滿合同運動會、 午前九時,西公區運動場 年前九時,西公區運動場 本村同業聯合會、午前九時、西 公會室 本秋馬河釣魚大會、午前九時、西 公會室 本秋馬河釣魚大會、午前九時、西 公會室 本秋馬河釣魚大會、午前七時 二十分出發 一二十分出發 一二十分出發 ▲吉林娘々祭第三日

一間堡職鐵橋工事現鐵工頭才 を信三二)は先月二十六日か ちニューマックハンマー三個 時慣四百二十餘國の保管を命 ぜられたのを奇貨に之を盗み 変をくらました

二荒芳德伯

▲六・三〇歌謡曲(東京)件 奏日本ビクター管樂團小野 巡外▲六・五〇尺八(東京 ※加・〇二無楽劇(東京) 一二三紘返調山口四郎 ・東京劇場より中継=修禪 ・物語剛本綺堂・作

六日來京

談會を開催すべく準備を進め 少年團に通知あつたが同少年 関では二荒伯の來京を機に座 関では二荒伯の來京を機に座

所澤臺灣間 提出人不明金額金五百圓也ノ約東手形ヲ昨十一日小生未 毎候也 昭和十一年六月十二日 昭和十一年六月十二日 田和十一年六月十二日 田和十一年六月十二日

五日間新偵察機五機に搭乗、 に日夜経練習を続けてゐる所 源飛行摩校の學生六名は辻大 原飛行摩校の學生六名は辻大 往復飛行 ドイヤ 街 電(3)二五六七 電(3)三〇〇四保證人を要す

泊二食付金一 滿二十銭

石橋子驛西方キロ紅族海に系 祥子 匪を討伐

本溪湖警官除

申込は 電子 (3)三一二七 を敷六事務所住宅向 室敷五住宅向 ででする。 でである。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でいる。

新京東三條通二九番地南廣場高田洋行舞り新京東三條通二九番地南廣場高田洋行舞り新京東三條通二九番地南廣場高田洋行舞り新京東三條通二九番地南廣場高田洋行舞り 満語 晝夜學本校務擴張の爲め左即

移轉擴張廣告

物話ニー・七〇

城間二・八〇

金二十五関より

新京日日新聞社

共にニ

新京日日新聞社

券

讀

者優待割引

券

帝都

「釜はずの四郎蔵」上映中有効・「経戦師の子」「怪様デアブロ」

帝都キネマに

四郎職」上映中有効の子」「怪機デアブロ」

管都キネマ十三日よりの番組は昨夕刊所報の如く「大衆鰻 大トロ、西班牙コロムピア、 メトロ、西班牙コロムピア、 が興時代劇の封切作品三本を 配した和洋混合賑やかな福成 であるが、清新な初夏を飾る にふさはしい好番組として家 にふさはしい好番組として家 にふさはしい好番組として家 にふさはしい好番組として家

ヤフキー・クーバー主教

白石明子主演
「造はずの四郎」
「強はずの四郎」
「強はずの四郎」
「強はずの四郎」
「ない。」 社の新版で

大衆娛樂映畵週間一紙讀者優待 けふから帝都キネ 西班牙コロムビア日本版アス監督作品で、マルナンド・デ・フェア・ペシタ、マルチン・ペシタ、マルチン・ヤサド主演でルチン・サートのお問合せあ マルチネ

烈意 あ處も五五プ爾室 マンガー 製工が 場外 いとるるのの日本中る一が が時後別分面敷内く▲ なるのの日本中る一ががら時後別分面敷内く▲ なっている りいの場 製 息くら春 ーロニ定るくららの害 複必客るこでけが、 もあ入日 はつ、 改元 1 十し▼何 氣ん後す 断要のとろ客に 興もあ入日

向ふ三ケ

勝手ケ間敷は御座

いますけど何卒宜敷御諒祭

賜り

ほ今後取扱ふ商品は左の二種類に限定致し

ま

たく弦に紙上を籍りて御顧等御挨拶申上

達成を相詔り度と日頃念願致して居り

ましたが何分現在身の繁雜には

依つて需給兩者の

理想

統制し現代小賣營業の合理化商品學等の研究 扨而此度甚だ突然ではどさいますが時勢に鑑 ◆…これは先頭の「助ちやん」の興行的成功に味をしめたたまって此の映画にもとづいて製作されたまであるといるようであるといるようには野神をおいる。一般であるといるというないがである。といふることによつてどれる。一般であるものでありにも知れ過れる。といふるといるようとであるものは、原作作家に関われる。「東作家に関西を表し、「東作家に関西を表し、「東作家に関西を表し、「東作家に関西を表し、「東作家に関西を表し、「東作家に関西を表し、「東作家に関西を表し、「東作家に関西を表し、「東作家に関西を表し、「東作家に関西を表し、「東作家に関西を表し、「東作家に関西を表し、「東作家の「東作家」といる。「東作家の「東作家」といる。「東作家の「東京」といる。「東京」」といる。「東京」をいる。「東京」といる。「東京」」といる。「東京」といる。「東京」といる。「東京」」といる。「東京」」といる。「東京」」といる。「東京」」といる。「東京」」はなる。「東京」」といる。「東京」」はなる。「東京」」といる。「東京」」はなっなっなる。「東京」」といる。「東京」」といる。「東京」」といる。「東京」」といる。「東京」」といる。「東京」」といる。「東京」」



走

¥]

野医院 南部宫五四三番 児科専門 新京商業学校正門

07

V

"

2

ユて氣輕な事は全滿

ンダン

情まざれば成功辺さにあり 所と辛と成が吉 外白の人 濫情は人のはめ ならず己に復りて幸と成る 辛と壬と癸が吉 ・ 九紫の人 身の分限を忘れ ず姿整へるが安全病災社意 ・ 甲と乙と己が吉 ・ と成が吉 と成が吉 にの努力を 東一條橋語東一條橋語

上品な明るい家族的舞踏場

日の

間

館會京新

理料御

-七O三(3)話電杵 新

人と生が



蕃音器

夏物大見切 益豐質店 三等明三丁目一五 第3二七七零

中明

カルケアドウルケアド

豹

店

岁月

り桂

R

理

店

調鮓昆布發賣元

支店和洋伽 支店食料

菓子司

EI HIII

部

電 吉 電吉(3)

返品、返金、自由

電

六四

五八

八三

新

뗾

サポミントロン



品 收 佛 丁 日 被 卯 曜

寫版印刷 寫版印刷 小林又七支店出張所 新京大經路八三 一九四六

伏て



開業以來格別なる御愛顧を蒙り御陰を以て日

の砌

b

お得意様には愈々

御

拼

祥の段御慶

び申上

げ

ます

幣店

儀

りました事は一に各位

0

御引立

0

賜と厚く御

一般申上げ

ます

に月に繁榮致

今日に至

み本支店三ケ所

の營業を

各位樣

番四〇二三 : 話 T 丁二明



日

どうぞ御氣待を願ひます

老松町四 地朗 IJ な可愛い人を望む

中

迄

十八歲迄

滿洲式接待 ヤ街の

食事の理想郷が生れます 観却して なるもの 却を

在

庫商品

假營業仕り

處

牛•和洋簞笥. ■ 簞笥.卓子、机



NO. 小概略 三六(市場前)

0

三三 林 二林 二二 六六 件 O_商 −O 二二 車 六 七六 場 三^埠 五七

電

話

2金

荻洲

本 電 電 (3) 六二六七書 日九番地 電 (3) 六二六七書

新京蓬 萊町 T 目

電 田 ● 通 ●地 三三 名

到底勉學の除暇を得難く一部御反對の聲をも顧みず 年新京本店の食料品小賣を閉業致す事に決心致しました甚だ すが倍舊の御愛顧賜り皮ぐる次第でございます尚 の上將來共宜敷御力添 高特

0

庭

用

品

帶

Ξ 年 最

新 ス陳 列 會

.

電話は暫時局預けしましたから假警衆中は掛りません



庫

子っ戸江の 藝 に最負御ぞうごたし ま 9

しなてもいよの地心居敷座御な

行銀金正) 八三通橋本日

現地で具體案を 新中銀總裁田中氏車中談

金二六二、○七〇、○○ 1、供地 金里二県大・00 3、大連 金 大・4、000 4、合計 金 11・24・50 に 三、組合員及持口数

新京での

小賣物

若干

本年五月中旬の調査

五、勝貫傳農 本月中取扱高 金 一三 一七三、五一 聚扱店數 八九、使用個所 七〇、使用人員 九三二名 下。商品纷取扱高 本月中取扱高 行別出資排込額

落札 二十萬五 高關東州縣官舍新 高關 支

落札 百三十四圓三十九銅 一三、30 田中 正里 「三、30 田中 正里 「三、4 漢本 忠吉 「三、50 田中 正里

(短期)

OIL.IN

產科婦人科增設

在柳枫科 女 醫 松

并艷子

日まり 積本 企金 随入時党 新文/イヤ梅老長町一大朝日瀬 電話三―二三二九大朝日瀬 二―一二三二九大朝日瀬

億圓全額拂込済

億二千九百十五萬圖

文献 大田 二、近大和

位切

大經路第三市場二十號

退治御用命八

電話。一三四四五章

どか んば 2:40

絶對信用のできる

疊 0 御用は 曹舎祭路明

満洲へ輸入

して取引を開始

の生産品

高二二車の豫想に廻らず他線 を見込まれてゐる、又ローカ を見込まれてゐる、又ローカ を見込まれてゐる、又ローカ を見込まれてゐる、又ローカ を見込まれてゐる、又ローカ を見込まれてゐる、又ローカ を見込まれてゐる、又ローカ と見込まれてゐる、又ローカ と見込まれてゐる、又ローカ と見込まれてゐる、又ローカ と見込まれてゐる、又ローカ と見込まれてゐる、又ローカ と見込まれてゐる、又ローカ と見込まれてゐる、又ローカ

か、荷動には反響せず現が、荷動には反響せず現と反映して强調を示して経れの在機の荷動狀況に就ては港 冀東各縣

世 に飲員中の中西監査役の補充 ・ は行はぬ複様である ・ は行はぬ複様である

日四十月六年一十和四

方的特產貨物

0

國線輸送平調

一、貸付及回收 本月中貸付額 九四件 金 八七、〇九〇、〇〇 一 回收額 八七件 一 一 一 一 一 一 九〇、〇〇 新京輸入組合

充み 大学品(七種) 大学の一人人・一 大学の一人人・一 大学の一人人・一 大力・一一一〇一・一 大学品(七種)

との小賣物價を同月十五日現在 種中前月に比し臨落したるに依り調査するにその概要次 もの) に依り調査するにその概要次 もの) に依り調査するにその概要次 もの) に就き算出)前月に比し五 原子落、前年同月に比し五 原子落、前年同月に比し五 下落五重 鶴卵(一割) 五 (一割) 十本 (一割) 十五 (一二二二十五 (一二二十五 二 【大阪國通】新興毛織會社では十一日決算軍役會を開き、
の配當年一四二分据置を決定し 新興毛織 割二分据置

▲俱樂部及體育館排水工事 (開札十五日)

金

職青▲土九七人月月日 ★ 節筋力限限限市

▲ 金州會事務所增築工事 決定額 五千六百五十圓 決定額 五千六百五十圓 前 田 組 市 電網 東 軍 下告上事 ● 開 田 組 一 日 本 工業

日今本

業組組

1000mm (短期)

(別札十三日)

◆新公明局電給設備工事

◆開札二件共十五日)

◆朝陽稅捐局援房裝置工事

◆開札二件共出五日)

◆朝陽稅捐局援房裝置工事

◆國立衛生技術廠增築援房排

水裝置工事

《開札二件共十五日)

◆國立衛生技術廠增築援房排

小裝置工事

《開札二件共十五日)

◆爾克法院合同應舍新樂工事

《開札二十四日)

六出 寄月来 お付十高安高引付 現 現 現 通

15505505F

の設備あり

洋室 日本橋通大十三番地 フランスホテル

滋養美味 衛生、清潔

天下一品

新

機械床 敷

冷蔵庫 具

館原田組

新京東二條通七八

鬼殿兄弟商會 電話(*)二四八二春

兵役關係、缺勤者優遇に 兵役關係、缺勤者優遇に 大役關係、缺勤者優遇に 大學會計學 一般上現役又は勤務演習のため 大学會計學 一般上現役又は勤務演習のため では今回 石集された期間に對して質典 では今回 石集された期間に對して質典 では今回 石集された期間に對して質典 では今回 石集された期間に對して質典 では今回 石集された期間に對して質典 では今回 一だけを省いて給料の全額を支 給するもので六月十二日から

【東京國通】我國の重要輸出 を惹起することは事業會社中 を惹起することは事業會社中

末を以て勇退、後任は安田善二日午前十時、重役會を開き 今期決算案(配當年五分据置) を査定、廿九日の定時株主總 曾で承認を求める事となつた 信費で辭意を洩らして居た現 社長安田著次郎氏は愈々今期

には十 新京の土建界もいよく活況 に反し白怒原木は例年に比しまさ と呈して來たが一方最近に於 出廻り順調のため幾分低落氣 である、しかして本年度の 大材素給關係は順調に推移すった に進まないために四月下旬一 るものと豫雄されてゐる 大村素給關係は順調に推移するものと豫雄されてゐる 上建ニュース かぶ八月上旬に入り一回 大村素給關係は順調に推移す からたが六月上旬に入り一回 大村素給關係は順調に推移するものと豫雄されてゐる 北連ニュース から 大地震を示しこれ 決定工事

争議で聞えた鍾紡

◆関東刑務支b

●闘 東 局

大園新島斯

組

電3.5397番 東二条通交番 隣

第三國

9 . 15

第二回

高組

今期決算を査定

信託社

新京の木材市況

待遇規定改正

業員の特週規定を表出することは実

福大東鐵古草 昌倉亞道 川場 公土土工 司木木業組組 ▲新京東六條通附近下水管布設工事

▲率天在集町附近碎石車道築
率天各街三角侧滹渠造工事

三宅町乙種社宅一二戶新築
工事
一門其他新樂工事
一門其他新樂工事

▲新京平安街外四街侧溝築造 工事

商况欄

▲東京株式 (短期

上映時間切られお宮

覺の王座 にに食

01

杨州洲國運四 電電電電工 資金招入上の諸間 会認してゐるが、し 会認してゐるが、し 会認してゐるが、し

志 一志 一志 一志 一方 一元 一分 三二分 三二分 三三

室町二丁目公學校前 (類股上ル裏側) ▶目科業營◆

大は事變前河北、山東省の各 で需要を補大してゐたところ 入は事變前河北、山東省の各 で需要を補大してゐたところ 器、蘆蘆の安平並に蘆葉、轅 満洲國との國交も緩和される 色絕等が輸入され、その數量 縣産品の輸入を見るやらにな 中臭大なものに上つてゐたが り當地よりは滿商が出張取引 を開始する等漸次活況を呈し 水は輸入社絕し越四五年東は 将來を期待されてゐる 水は輸入社絕し越四五年東は 将來を期待されてゐる **示談** 九千五百圓 鐵道 工 ·00 鐵道 工業 ·00 象班 土木 ·00 多田工務店 多田工務店 市區 工業

落札 一萬八千三百圓 1、4,00°C0 長谷川工務所 1、4,00°C0 長谷川工務所 1、1,00°C0 類 本 組 三1、100°C0 翻 谷 組 三1、100°C0 翻 谷 組 を決する、利潤の別長よして め同題はあれこれと喧騒を極 める▲資本は利潤を見て態度

【東京國通】 苛性曹達市價慘 落の結果嚢に年六分より三分 に大減配を行つた北海曹達株 式會社 (三井系)の跡を襲ひ十一日の定時總會で保土ヶ谷 曹連株式會社は一割三分より一割に減配、今後曹達會社は

子の師獣猛

新京名物 ぶたまんぢゆう 運利多費(出前は最も迅速に)

電 機 械工 氣

▲大阪棉糸 寄

行地商品市況

共同合宅。(二六十五岁)

0

新京稅務

署きの

3.

店開

3

新京校子

(H

の經糸幣度六十度未滿のもの經糸幣度六十度未滿のもの

同じく六十二本以上のも

對濠通商擁護法の

王要項目决定す

輸入許可制、

輸入稅増加及び

な髪化の起される であつた。日本が であつた。日本が であつた。日本が であった。日本が であった。日本が であった。日本が

各署長任命さる

SIE! SE

務署

輸出許可制を施行

対診したので ロス氏に告げ ー、線での動 の協調を必 は獨り北支 は必ずや政 は必ずや政 は必ずや政 は必ずや政

の動を考慮すべい動を考慮すべ

れることは既報の通りである が十二日附を以て新署長とし である。

找野事務官渡支

渡少將今日渡滿

博物館の

●務官を支那に振遠する 開築のため帝室博物館の はいたのでは支那

百神戸出机の一ヶ月中

任營口稅務署長

田村重

則

厚

御研究のため今秋九

中の溥傑、淵麒兩中

月再び日本に御留學

日)

本の陸軍士官學校を御卒業になられて以來皇

として軍務に御精勵 として軍務に御精勵

高等兵學御研究に今秋出發

び日本御留學

潤麒兩中尉

行政機構刷新 THE PERSON NAMED IN

改革案方針を決定 に闘する 手以 朝 (買二十刊夕朝新半)

旨を要認外相もこれを諒解したい

會議終る

意見一致せず 海外 法権一部撤長制印を了したので大使館では十三日午前たので大使館では十三日午前 市場、奉天小泉、大澤、哈爾中島、奉天小泉、大澤、哈爾中島、奉天小泉、大澤、哈爾 中島、奉天小泉、大澤、哈爾

し六時閉會した

會社決算 日清製粉他各

規

定

日內了月六年一十和昭

はな設定過程を経て來たもの 大體を優止、根本的且の 要する事 一、現在特に著しき缺陷不便 を認められる機構に就ては を認められる機構に就ては を認められる機構に就ては を認められる機構に就ては を認められる機構に就ては をして明確で度よりその改正實現を期 すで度よりその改正實現を期 する事

拙速主義を排

慢重立案せん

決定した

沿革を有し極めて複雑多岐年内閣制度創立以來の永さ、現在の行攻機構は明治初

ダ海峽防備會議へ

日本も参加せん

【東京國通】 内閣調査局では 十二日行政機構刷新に闘する 調査官全體會議を開催甲村、 内田兩調査官試案に基き討議 した結果大體左の如く調査局 としての改革案立案の方針を

りと解され 送げ正午散會した、午後續開 規の日本人適用に關し打合を 東中津海副領事出席蔣州國法 込が正午散會した、 會議第二日

一、ソ聯は質的制限に闘しドイッが同様の質的制限に関してあるが、イギリス側は依然難の質的制限を遵守する場合に限りこれを適用するに限りこれを遵守する場合に限りこれを遵守する場合に限りこれを遵守する場合に限りこれを遵守する場合に限りこれを遵守する場合に限りこれを遵守する場合に限りこれを遵守する場合に限りこれを遵守する場合に限りこれを遵守する場合に限りこれを遵守する場合に限りこれを遵守する場合に限りこれを遵守する場合に限りこれを遵守する場合に限りこれを遵守する場合に関しば依然難色を 支那幣制:

十二日の閣議で正式に決定

輸出人絹織物 0

支那のあの幣制改革、それ 大のやらな間答が當時行はれ たものであつた

「英國だからやるよ。

できた。 ながのようとは百も承知 ながの本性は興奮せ ながの本性を、か ながの本性を、か ながの本性を、か ながの本性を、か ながの本性を、か

は現段階に於ける一つのリア は現段階に於ける一つのリア は現段階に於ける宣際 が出來るであらう。貨幣戰争 は現段階に於ける實際 が出來るであらう。貨幣戰争

ルなテーマである

天津、北平等を視察の上上海に直行南京、青島、

大村副總裁等

雨2

また次の如くにも言はれた「牛ばはリースロスに相談したからに、牛ばはさらでなが、あの銀國有令さ。一年萬ポンドの借数はあるが如く無常ンドの借数はあるがかも知れない。」

賞

品品

五四三二一

等等等等等

本浴萬美及

購衣年置ス

券 地 筆 計 掉

反本個宛宛

(四名)

二名) (三名)

術二

時一

(1名)

に、東京図通】上半期の決算がに入つたので各會社の決算がに入ったので各會社の決算がに決定せるもの左の如し
本日清製粉等通配當年二分据置年二分据置年二分据置年二分据置年二分据置年二分据置 ちら」 あための政策ともとれるだるための政策ともとれるだ。地方政権を無力にすれば のの政策ともとれるだ 下 年八分 年二分据置 年二分据置 年二分据置 吉京新回二第

ご蔭の演出者

貨幣戰爭

0

一斷面

(選 面) 何十何時間 何十何分何秒何

各所要時間 近きものより順大等位を決定結果は本紙上にて競表す上ある場合は抽籤により等位順を定め、的中者なき場合は的中に結切後一週以内に鬱察官、本社員立倉の上審査し同一答案二枚以投票 - 新京日日新聞社内京吉マラリン大會事務所名(先着庫には排らず)

昭和十一年六月廿日付郵便局滑司あるものをもつて有効とし締切したるものは無效とす。 所要時間その他の女与を言え

聞

(面 表) 事務所 御中

きがは便郷 京吉マラツン大會 新京日日新聞社內

一、題寡は官製ハガキに限り左の模式により明記のこと何十何分何砂か(全コース百二十三キュ約三十一第一着チームの全所要時間は何十何時 是間 新 H 日 京新

装飾

塗裝

建岡着板

電話 ③二九四五番新京ダイヤ街老松町二

オインサイン

製設 作計

初局はコムミユニケを以て次明状を發した、同時に聯盟事のに決定十二日各選事國に招 は | 東京 | 原連 | リースロス氏と 記者團ピ

支那、日英

問題に就き渡り

合ふ

IJ

ス

口

ス

Æ

の如く競表した 一、伊エ兩國間の紛争 一、イラタより國外に移住し たアッシリヤ人の居住問題 一、奴隷問題 一、奴隷問題 一、奴隷問題 一、奴隷問題 知し 田英協調のみを力設される 田英協調のみを力設される 様だが英國は支那以外の諮 園との通商問題に関しても 日本と協調するの意思あり

答、支那以外の器図に對する を表表が 通路問題に關する日英 画図 の協力方法如何といふ事は に於ても論議された日英 會商 に於ても論議された日英 會商 に於ても論議された日英 會商 に於ても論議された日英 會商 に於ても論議された日英 會商 の製品の氾濫によるもので あるから斯る状態を緩和す

制する事が肝要の競争を排除

表した後記者圏との間に一間に何等政治的意義のない旨を

和洋家具

家具工

富 田田田 士

箭(3) 場

四

四

說町二丁目

一答を試

御用命は是非當店へ

敷設すべいの少ない。 昨日發歸國 きもか中 各最 考方に通り

Op

スの 用命は



はき牛乳

朝鮮経由欝京の

得者に人を得ば前途に悲観

ある。満洲に於ける農業恐慌し生活はつひに現實のもので刺戟的な言葉もいい。しか

(50年)

外交部では今何躍進補洲國の

京吉驛傳マ

ラ

ソン

競走

選手の為

满洲 网络和仓

満洲國通報出版

切れぎれに彎曲して連つてが摑めれば日本列島が斯く

商業登記は

万面より大きな期待が懸原因といふ六ヶ敷しい間原因といふ六ヶ敷しい間のといいのでやり、

るやうなプランこそが設計さの根底からそれを回復せしめ

ねばならぬのだっそ

それら若人たちのうちから、をもつて乗り込んだであらう

轉出内地官吏の 待遇を考究

國美術院は俄然解消の危機に

頻大の形勢にあり、帝 のに至つた**は**この波瀾

入滿を見た拓務省の農薬移した今日、合計約千七百戸

【東京國通】一ヶ年間紛争を 被けてみた帝國美術問題は先 な和に反動の横山大観書伯始 成行き注目されてある折柄再 成行き注目されてある折柄再 成行き注目されてある折柄再 が和に反動の横山大観書伯始 が和に反動の横山大観書伯始 が和に至り途に連袂辭職を 二日朝に至り途に連袂辭職を

白

・場合級勘、官等、等級の昇進 をしての年限に加算すべきに も拘らず全く中絶して居る有 で、斯かる不合理な制度は

われらは、一昨年の移民會 聴を想起する。その會議に於 いては、大農法か小農法か、 企業農が自作農か等の問題に ついて激論が闘はされ、機械 を用ふるところの自作農法に よるべしとの説が多数を占め た。それは預後の對滿移民の

社

釲

陸軍側强調せ

育相又は閣議に進言

し、三千名の移住計畫を決次移民を一擧三倍以上に増 大量移民計 引な施行事項として、 所催された移民會議の一一の二日に亘つて闘 萬圓を以て拓勝省の

同意観の成果として、暫定的計畫以上のものが討議され、 大綱の決定を見たであらうことを察するのであるが、宋だその内容は公表されてゐない。 ためにいまこゝにぞれについるないのは遺憾である。 が設置が必要であるとし庶政 や期する上には是非ともこれ を期する上には是非ともこれ につき政府側は稍々氣薬薄の【東京関通】無任所大臣設置

の事務に追はれ豫算分取主義 務長官であるため免角所管省 務長官であるため免角所管省 は閣談に進言する筈である、事項の一つとして近く首相又一新に對する陸軍案の最重要

新究 満兩國にとつては可及的連か であるとし、藤沼書記官長、 かった に改革すべきものであるとの 次田法制局長官等は寄々協議 ひもり 離前から此際内地官吏と在満 を進め関係富局とも慎重に折 をしまり 淵図に送る為には妥當な構置 相待して居る

國內十五局 滿口電

信爲替等取

新倉長に山室氏 二菱信託の

一五日より左の 香田電信

文相の再改組

提示

波瀾を生む

危機に立つ帝國美術院

滿替滿 小 電同同同同同同同 為 信

は現三菱信託坂櫛役山家宗文の件を附綴するが後任會長に務録吉氏離任に伴ぶ後任演奉年六分据置載に収締役會長各 年六分据置並に取締役會長各五日定時株主總會を開き配當

は十五周年記念會に引續【神戸関通】日本船主協 村田社長が決定

日石新株

八十萬株につき一株七圓五十 村月初めに徴収する事に内定 した、この結果同社の携込費 本金は六千二百萬圓となる事 となつた 任挨拶に来社 山正雄の三氏2

沈欄

設を視察一ヶ月後歸京の豫定るが會議終了後各地の観光施 ー主任田口文雄氏は十 會議 高引寄付・からり・上海標金 ・大連金砂果 (六月十 金 銀 市没場)

日午前七時級ひか

學術振興會 島嶼の移動 ア氏の學説を どう解く 配布する事となつた に関都を訪れる外人関係者へ 来る二十四、五兩日東京で開 ・ロー案内所主任會議に出席 ・ロー案内所主任會議に出席 D

「ハルビン関通」工業大學内 に假住局の濱江省民政應、教 育應、箕菜應は今回長官公署 新省公署の隣りの元道胼銀行 質各應 濱江省民教

カの配分を考へねばならぬの に相當機まされ乍らこれを過 すことは、距離の關係から云つ でもなか (苦緒であるから でもなか (苦緒であるから なた走法で走り抜ければ、後 家屯橋を過ぎ(ロ)の峠を巧 ある事を知らねばならぬ。 移 家屯橋を過ぎ みな走法で走り 構造の二千

仕立

衣

一、五〇

組名古屋帶一

ス

反三、五〇

此の區間は、沈家店機より 石牌儀窓の一萬一千八百四十 米である、別職の如く起伏が 相當、多數あり、コースとし ては種々製化があつて面白い コースである。

はなく、上り六百米程度で下りも大陸同様な距離の下りであるから、峠としては相當急なるから、峠としては相當急なものである。

特んど和伏のみで最後迄つづ ものであると云へるが、後は なのであると云へるが、後は が、後は

ところは、関の(イ)(ロ) 北の区間の走者最も苦心する 北の区間の走者最も苦心する

に真法院に執行官を置くこととなった結果民事執行に闘する事件は之を真法院をして管轄せしめ且執行に闘する事務は凡で執行官をして爲さしめることにした

入記者團日程

兩省出

爲替

相

遼皇陵壁

を外務省に依頼中であつたが 変を計選し、之が援助方 の事業を計選し、之が援助方 の事業を計選し、之が援助方 畵出版に 外務省援 八名は京城を知

この程外務省文化事案部より 本年度以降三年間毎年一萬圓 した旨の通知があつた 校町三丁目 醫院

▲ 横濱 引生 後

1118

各地商品市況

午後六時中年 陽東 午後六時华 午前九時十分 年 (職) 日 (市) 日 (市

耶、同山地壽、同 耶、同山地壽、同 中外百本佐次郎、 民森本眞俊、時事 民森本眞俊、時事

を
大阪朝日
新聞講洲支局長木下
を
大阪朝日
新聞講洲支局長木下
を
を
大阪朝日
新聞講洲支局長木下
を
を
たのます。 木下氏 來社局

挨拶に支 氏は十三日午後新春員松竹楼、同片長關東局理事官栃 來社長

中.11 114.4

種まき横兵

殿僕の構

五月の

は長後待大福引つき祭り、 渡 奥 の 美 羅 會 員 会

コロムピアコキレコード

今商器音響水目 尤貴族遊藝

菜の花をどれるかの行

新京取引市況

(山村) 紙画印ら

御存じ

ケーポンがつきます。
「見童向レコードは新磨も、低穀費も、

こいますと、直ちに Bクーポンなら6

教向 海為替 育向

手形交換高

国选 製製 優 秀 品品

入

荷

五圓より四十圓まで 四倍眼 十二倍 六鏡

卅五圓より

百

形 五〇 八八〇 一十日まて 三十日まで)

を開催致しますから是非御來店御用命の程御願申上げ 後共御引立の程お願ひ致します今回最初の(大奉仕會) して誠に申譯有りません御蔭様で改築も被功致しました 弊店今度店內改築中は長らく皆様に御迷惑をおかけし から此の機會に皆様の店として御利用させて頂きます今

関官吏が補州國官吏となつた 在の満州國の制度に依れば我 で、東京國通)政府首脇部は現 てるの

に立ち寄つたが左の如く感想 版にある文士長與善郎氏は札 勝取、チテハル、ハイラル、 後四門飛行機で再びハルビン

引作件の改正が油房、輸出業 ・ 日より豆粕特定取扱驛として ・ 大変に対象に入区、香坊、ヘル ・ でとかかかられた賃豆粕商取 ・ でといいがかられた賃豆粕商取 ・ でといいがかられた賃豆粕商取 ・ でといいがかられた賃豆粕商取 ・ でといいがかられた賃豆粕商取

定し油房側に有利となつたれて来たが、大體左の如く決れて来たが、大體左の如く決

館の

加 茂 塚

賀

日四

作戦のつ野は油

000

長與善郎氏

哈市で語る

四の女人被が殺担され前配の 本分引下げた協介に決定近く 正式発表するが、これは五月 一日から江捐、水道捐、結闢 を約十六萬圓の負擔經滅を見 た為之を機會に一般の資源情。結闢 を約十六萬圓の負擔經滅を見 た為之を機會に一般の要望に はんとするものである、同局 に動つて船運賃の引下げを行 はんとするものである、同局 が、これは五月 一日の間三千餘層に達し、右運賃 の引下げによつて約二十萬 の本人被が殺想され前配の

男女ノ川一行の大阪

中國共産黨の策動か

黄砂會匪跳梁す

やな察隊員を拉致す

して切に皆施を期待すると、医療事鬼はその一つの現れとないで大豆油の輸入關稅撤去の一て大豆油の輸入關稅撤額が、大豆油の輸入關稅撤

あじあ」既に古

哈爾濱航業聯合局

運賃五分引下

選が北端經濟の動脈であるだ 感を以て迎へられて居る 選が北端經濟の動脈であるだ 感を以て迎へられて居る

显粕取扱條件

の見地から富拉爾基に酸乳製満農民の副業獎勵に畜産振興に畜産振興

油房側有利に決定

とするもので同所はに異馬乳中の繋痕育の聴乳の製

洲取

別

仲

關係業者間で協議

近く正式决定發表

酸乳製造

乳製造所

II

公債株式現物質買

商

斯京老於町十二

電話(33)

六二

一三

六四

於應信局分館會議室 四時卅分閉會 都軍廳談會

を 関の場告を受けた山崎孵佐一程は同僚の死體を受けた山崎孵佐一個の場告を受けた山崎孵佐一個の場告を受けた山崎孵佐一個の場合を受けた山崎孵佐一位を通い便頗る悪く関でこれを登していると共に自衛側負債の死亡を受けた山崎等佐一位で通の便頗る悪く関平よりとの同地自衛

バルビンはだん々々日本色が氾濫してゆくが實際問題 としては仕方がないとして も礼閣屯や巴林等にはやは りロシャ色を軽して観光に りロシャ色を軽して観光に と違つて著い機器が上つた形 と違つてあると云ふ感を深

田ヘッドコーチ以下役員に引 が開を目指す第三時陸上競 ク制罰を目指す第三時陸上競

陸上選手

ムピツ

更に新型登場

満銭が

一五キロのスピードで走る場合 川崎車輛より購入す

三日を襲しればに対いた凝平 古北日両警察機員は未だ到着 してゐない模様である、現在 省内に侵入してゐる同期團は 三百名とも四百名とも稱せら れてゐるが関境を陽たるチャ の大堂しその背後には中國方面 に於ては同題團の暴行に對し に於ては同題團の暴行に對し に於ては同題團の暴行に對し 電大関心を拂ふと共に之が對

建國以來各省に集團部落集 関移民の設立を見、右題官達 成に努力が拂はれてゐるが、 預汀省の如きもその治安並び に農科經濟狀態より見て一層 に農科經濟狀態より見て一層 道國家の 阿城」を見る 一縮圖

(四)

専門家の意見を微し、現地の 専門家の意見を微し、現地の られる手段を講じてゐる、阿 が縣が現に採りつゝある建設 が縣が現に採りつゝある建設 一、治安の比較的恢復せる不 事門家の意見を微し、現地の が、現に採りつゝある建設 が、現に採りつゝある建設 が、現地の が、の にいる。 にい。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にい。

月二日大連初日の豫定であり 「財産」の選出の場がは非常なもので おるが又夏場所を終つた大日 一本相撲協會の精神男女ノ川一 出ることになり竹楓協會員は 出ることになり竹楓協會員は 出ることになり竹楓協會員は 出ることになり竹楓協會員は はまずれる。 ははまずれる。 はまずれる。 はなる。 はな

百九十名 (大連支社) 端鏡に於げる昭和十二年度採用社員整衡は東京支社で十九日から取行はれるので石原人事課長は十一日は観からる丸で東上したが今回は他社に先じ約百九十名のになつてゐる 満鐵 東京から

ので来速しない由である の双葉山は北海道巡菜へ廻る ので来速しない由である。 ので来速しない由である。

濠洲

一脂に代

無大豆油の進出期待

日本の輸入關稅撤廢を要望

くした。満洲里はまるで死れたちの物語りや食器や部屋たちの物語りや食器や部屋の一脳つてものがいるといふやうな奥球しさを感じたちのかいるからに彼等の一脳つてものがいるが、ニキャ

書くことにしてゐる智なったら隨淮や旅行なった。

ての認識不足を是正と中心とした日々関係 撲滅運動ご

清掃デ 市衛生課で 十四日より三日

【大選支局】ひつきりなしに 清掃 (と大呼してゐるとき がさめると又もとの廛の街と なつて行くこれでは不可と十 なつて行くこれでは不可と十 なって行くこれでは不可と十 なって行くこれでは不可と十 なって行くこれでは不可と十 なって行くこれでは不可と十 なって行くこれでは不可と十 なって行くこれでは不可と十 かして市民の自覺を促すった、今後は毎月十五日った。今後は毎月十五日 をされ十三日午前六時二十分 と 着列車で御摘ひのブレザーコ に 着列車で御摘ひのブレザーコ に かったが一後は が 1 トに身を固め必勝の意氣を が 2 に張らせ在吟官民、運動 に がすまり、自動車を連れてア が 2 が 7 カーンが 7 カーンで を 2 が 7 カーンで の 1 し十四日午前八時二十分 で 2 が 7 カーンで の 2 に張らせ在吟官民、運動 に 2 に張らせ在吟官民、運動 に 3 で一路低途に上る 管で で 3 で一路低途に上る 管で **着小** 任見

保筋を訪歴し青任挨拶にした 保筋を訪歴し青任挨拶にした に長幡要博士小豆山徹氏は着 に長幡要博士小豆山徹氏は着 に長幡要博士小豆山徹氏は着 山醫院長

會) 第五回定期

【京城支局】朝鮮商工會議所 関合するが前後四日間に亘る 開合するが前後四日間に亘る 開合するが前後四日間に亘る 一年前九時常議員會議所理事 一十六日 年前九時常議員會議所理事 年後二時常議員會

四定期總會

第朝 五鲜 商工會議所

し輸出業者の負擔とする。、地房内からの豆粕積出し、油房内からの豆粕積出し、地房内からの豆粕積出し、電料を一律に二圓に定

ち日の、一 るを得ない 五彩の野花の如 米官吏諸氏の目 絢爛と吹き 車窓

として敬畏され、警察署と双神的に各部落は完全に結ばれ神的に各部落は完全に結ばれ共同戰線は張られてゐる、山共同戰線は張られてゐる、山大同戰にとつて一大敵國たると共に匪民分離の出來上つたと女に匪民分離の出來上つた 就て語つた

で車中に、 言葉を聞く であるさへ通 見て、ハルで越へ野山を越へ野 主道の生立つ

答々と

一本の村

畑 週 F 報現物 这

配服 高近

P

米

新瀧新同人北日日南同日同同京同東同大東川同日同大瀧率大大周哈満東同東日瀧同東同電同潚同哈新祿大大五大吉同新同同瀧同同正同朝同潚雜郭京蒙京 造海產產滿 鲁四二版 京 同京崎 本 阪洲天連連水衡洲亞 亞漸洲 洋 信 洲 預京洲連連品連林 京 丙乙 置 を 鮮四洲四一倉毛建 肥製ゴ業瓦 漁 電 下 電電造 郵 商化製製機土セメ土 連ル工 拓 電 鐵 交取取銭豆代五銀 銀 銀分配分分庫織物新料糖ム新斯新業新新鐵新鐵新鐵新出新船新船學廠氷械地メン本新草ミ廠新殖種話新道新易引引鈔新行品行新行新新行資新行新行利债利利 #0.00 #0.00 #0.00 #0.00 #0.00 #0.00

店 五九 五九 THE PROPERTY OF THE PROPERTY OF THE PARTY OF 「無魔症」急性。慢性淋病・肺胱炎・尿道炎・清渇等するも胃腸腫瘍又は腎臓刺散を起さず淋菌を滅殺し尿を清澄ならしむ。持續服用 陸軍藥局方收數 13000 8. 14. 製 才 木 光度设设额







果汁など、一年乃至一年中の 東子の種類は、生後八ヶ月乃 至一年の幼兒にはウェッチー ス、衛生ボール、軽頻、ペン カステラを牛乳に浸したもの カステラを牛乳に浸したもの

で大手を借りての響者通びなしたがリッチ た。三週間ばかり寝て居りまい。 の事で非常に驚きました。毎の方は益々痛くなつて来ました。 の事で非常に驚きました。毎の方は益々痛くなつて来ました。 のの事で非常に驚きました。毎の方は益々痛くなつて来ました。 のの事で非常に驚きました。毎の方は益々痛くなつて来ましたが足がである。 です人手を借りての響者通びれる。 でが手の方は治りましたが足がの事で非常に驚きました。母の方は益々痛くなつて来ました。 の方は益々痛くなつて来ました。 をおよりましたがりゅう。

一日全體の食餌必要

用紙は官製はがき

宛お問ひ合せ下さい

200

最も大切な事は原

果汁など、一年乃至一年中のカステラを牛乳に浸したものカステラを牛乳に浸したものカステラを牛乳に浸したもの

れに

行ればなら



と口あたり

がいぶ工合に、金持の子供 は、何故自分たち貯金がされ るか諒解せずに唯自分で使へ るかはないません

(熊 本) 熊本縣王名郡 (熊 本) 熊本縣王名郡 (熊 本) 熊太縣山 (東 島) 廣島縣山形郡 (京 都) 加茂御田植明 京和加茂千和會有志 (名古屋) 熱田神宮大高 寮田御田植歌 愛知 縣知多郡入高村寮田 縣知多郡入高村寮田 東京板橋下赤

百個の夢

かよい時でござい 関席潰がさつばり 関係遺がさつばり

ないめですこんなお金ければ二度とお金をく

六。五五 個

同

それをきいて茫然と

「仔馬は足を折つた。

五五 俚 端 (各層)

ぶつ飛ばされる姿が見え

15 + リミ清楚に

(五人前) (五人前) (五人前) (五人前) (五人前)

(金)

めのであること、 供たちには、金 供たちには、金

供たち

の節のしぐれ煮

と胡瓜の早

着こなすど上品

本まり節 五十双 本まり節 五十双 本まり節 五十双 をまり 五分 向に切り 間味料と たさ (サラダ菜) 二十名 なまり節 (薬数で 五枚から十枚 作) なまり節 (薬数で 五枚から十枚 をきり (薬数で 五枚から十枚 をきり (薬数で 五枚から十枚 をきり をさは 洗って ちざり、 なまり節 (薬切って ちざり、 なまり節 (薬切って もざり、 なまり節 (薬切って もざり、 なまり節 (薬切って もざり、 なまり 節は 熱湯を通して 細くさき、 キャベッと 胡瓜の 早漬 にすすめます

▲朝廷に始めて左大臣右大臣を置かれましたのが「 を動補任」に差線天皇元年の六月十四日と見えて 本的ます。 のお話が天正十十四日と見えて のお話が天正十年の同じ のやはり六月十四日で金 がつたのが翌天正十一四日で金 がったのけれるのでありました。 本前田利家が加賀の藩主と なつたれるのでありました。

現在の整望ふものであること、 現在の整望ふものであること、 勝來のために貯金して、尚一 勝來のために貯金して、尚一 時金が一種の道徳であるかの やらに考へてゐる父兄達も可 成り見受けます。併し貯金は 電際に子供自身が意識して行 ふのでなければ意味がないの です。將來の必要といふこと

五四、日本

三二、六、〇〇五六、〇〇一

5市況 (東京)

子東

大タマを国つて の時間(新寫) の時間(新寫)

N.三〇

時 報 出

(東京)

望

查外是豐司枝座

一着る爲には、裏には必ず絹を使ひます。繧廻しは薄い赤色とか錯色の羽二重をつほして女らしい柔かさを出したいと思ふのです。からした固い地質の齎物を上手にははその高さをいかし、ふとつた方は肥ったなりに美しく、たゞ木綿の固さを綿縞やそれから質八丈、とび八丈、唐棧等、地質の固い簡素な感じの物を、背の扱い、木綿の촭物を上手に齎たら面白いだららと思つてゐます。田舎娘の齎る紨絣

伊ましいものです。又着物によつては黒繻子の帶もいゝでせら。 (#常) ーは献上でなかつたら羽二重の一色の染め拔きなどがよく。 (エリ肩) は少し多い目 にくつて襦袢を召した方が姿をよくみせます。 白地はとく

(帶どめ) (はきもの) (帶あげ) ー勿論打紐でありた 一漢黄など 版、髪―あまり

べく外

側の

▲アメリカ合衆園が関旗「 見情膜」を制定しました のが西暦一七七七年の六 月十四日でありました。 領土として併合されました でのは西暦一九○○年の たのは西暦一九○○年の

低しいものが買べないと ん。金を貯へなかつたた

小學校会長 同様な長

渡邊信一郎 刈田吉太郎

東京無線

戸板を選んで一作を選んで 水る博勢は響者へかけつける と、そこへ、仔馬が足も折ら と、そこへ、仔馬が足も折ら

の歌ら

朗らかな騒ぎ。

(俚謠)

□ 本多睦雄 一本多睦雄

なれば

(金)

の必要が自ら判

夜

るには、子供や

六六〇「鞍

各局より 五五

が現在の悠遠よりも強く子供の心を刺戯して、自ら進んで

いものだと思ひます。 女の姿として。 と摘ひの手風呂敷が好まし 如何にも清楚で あ好ま

(貯)

金持は厭

かる

與へたり金をやつ の友達が何が欲-の友達が何が欲-

には、子供やそれしくて堪まら

二、講演

山電報電話局長 製鋼事業 製鋼所業務課長 製鋼所業務課長

おいる。

軍株式會社

海川の方は電話

③三四七〇香

3

只、ナーめても駄目で

こんな原因がある

の青や してかりしない と話すのです。又家店です。そして金を使はず

子は歡び

子供は 間食で

目的もなく貯金としてゐる事が調査の結果明かで貯金をして居ますが。富者の子供は唯模然と何の發しい家庭の子は、自分の學用品等を買ふ目的で

新綠

の街に流れ

3

だが、年齢や分量に注意して むやみに與へる

と全部文の様な種類のものに の相違が自らさらさせたのでの相違が自らさらさせたので

に殆で瞼

を知らし、

するのもいゝ方法です。とに 自分の生活の喜びとなること を知らしめなければならぬも

前二

・MO」哈爾濱より全日滿中繼

辻音樂の旋律

他の原料の悪いものや腐敗し ことがあり ことがあり 知るものはなるべく家庭で調理してハイなどのつかぬ様によって作いられたものは病原質が附着して たから、少くとも子供に與へだから、少くとも子供に與へたから、少くとも子供に與へ XXXX

くのるて間たで

なまり節料理 中ヤベツ胡瓜の早漬 朝 **%**—**%** 番組 が作曲 第十一番 朝の

と。何か間食を求める、だが、それ以上の子供となるない。乳見には四時間毎に肉ない。

サだなるないらなれ

二種と

がなくなつて食事がするまずのなくなつて食事がするます。

3

八・三〇 千供の時間(東京) 管核樂(解説付) 日本放送交響樂園 番 ホ短調 ショパを管験集 協奏曲

因である淋疾の治療を徹底的に行ぶことです。そうしなければ軽度の運動で属々再發を 変たしてわりませんから臀師を 治療を 被けて受けられた方 おようございます。下手な自 宅治療をなさると関節の 强直 なります。(順天響長小橋博 日本放送交響樂園 日本放送交響樂園 日本放送交響樂園 一、序、曲 一、序、曲 一、次 想 曲 一、夜 想 曲 一、夜 想 曲 一、夜 想 曲 一、 後要 法華三味 中繼 一、 法話 金剛鈴の聽きか 大多喜呼歌 大多喜呼歌 大多喜呼歌 一喜博坊

聖奉太岩天一 東羽地方の、 東羽地方の、

を 通して河原の景色が 通して河原の景色が の景色が

并崎輪川 れて五百圓は落ちまい では仟馬は軍馬に買っの仟馬の州来が来晴し

欣王

作作勞〈配

櫻木藤清役

と、博秀に自慢げにいふ。
て河原へいく。
なふくは、息子の姿が河原
おふくは、息子の姿が河原
おふくは、息子の姿が河原

お ラヂオマ 馬 作座の

ると口はどうなるんで

東京仕立

查問部御教養人

ができます。 や値かなアタマ金でお買入し ができます。 ができます。

ノタマ金でお買入れ

裁縫教授

電話と金融器

本文書は、本文のでは、一郎 では、本文書は、一郎 では、一郎 では、 「は、」」 「は、、」」 「は、」」 「は、」 「なるほど、だけどもそいつでかぶるにはつるが邪魔になつたでせう」

「口は丁度耳のところへ行く

え、しかし耳なら雨方に

だり方は

枕をつけて襲る方

入船町一

本電話店店

.

東京より道 船豊作、伊藤基彦演出

何故と云つて、そのお金は一お父様はお金を下さいまれてゐます。

特別である。 「大きなどの他の大通りの変がある。春と 一群の辻音樂師である。春と 一群の辻音樂師である。春と 一群の辻音樂師である。春と 一群の辻音樂師である。春と 大々の心に、此の上もない春 一群の辻音樂師である。春と 一群の辻音樂師である。春と 大々の心に、此の上もない春 一群の辻音樂師である。春と 大々の心に、此の上もない春 本代である。 一群の辻音樂師である。春と 大々の心に、此の上もない春 本代である。 本代である。 一群の辻音樂師である。春と 大々の心に、此の上もない春 本代である。 本代である。 一様の世音樂師である。 一様の世音樂師である。春と 本代工の流れのほとりにも移 本代工の流れのほとりにも移 本代工の流れのほとりにも移 本代工の流れのほとりにも移 本の本の社音樂師である。春と 本代工の流れのほとりにも移 本代工の流れのほとりにも移 本の本の社音樂師である。春と 本代工の流れのほとりにも移 本の本の世音樂師である。春と 本代工の流れのほとりにも移 本代工の流れのほとりにも移 本代工の流れのほとりにも移 本の本のである。 本の本のは、 本の本の世音樂師である。春と

加茂御田植唄 (後七:三〇東京より)かたの如き男が、横丁の中司 かたの如き男が、横丁の中司 なんでもこぢつけて返事をする。とと薬罐とはどういふ譯 だと問ふと、薬罐・昔駿場で たと問ふと、薬罐・昔駿場で あかぶつたのがはじまりで、飛んでくる矢がそれにあたつて 語落 「藥罐」 蝶花樓馬樂

三省堂製本所

胸資部

2000年五二人

帳簿專門

トラック

電話3三二三四番

●請負及貸切●



看板 電話專門公益社 位

SKMMO福海商事 電話31-114114日 大和通り六五(金光教筋向) 金 融

眞陽赤 派清 日本橋通明で

公債ご難債券以 ネオンは 工藝社 電話(3)三九二二番 板





大馬路 电器三二二七番人来談又、通信 吉林商埠地人等談及、通信 吉林商埠地

梅ヶ技町四丁目 商 行

一度御試食を乞ふ に 機関 辞司米

金

融

元カフスーあ

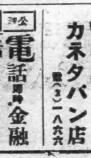




カメラ 交換歌迎中 カメラ 交換歌迎中



・ ○製質は老舗 ある常社へ!! 京土地理論會出 朝日通十七香坤 金電馬用機器



月張會本部(平井) 東三川海域線を基下 カネタバン店 地では、東京

おどり茶園 人を雇はれるなら

は、ゆかりたふとや火高の里」 御田植<u>明</u> 繁田神宮大高鷹田 繁田神宮大高鷹田 教町二ノ一四 電3二届二五階の大氣堂不二階 三案內 お 茶茶道

新茶入荷

具

二、こめて献げよをとめの賦 一、こめて献げよをとめの賦 一、他びる早苗は御手洗池の 一、権をし田面に氷上の宮の 森を映すも畏しゃ 五、齋田のほまれは年魚市の 海に ひずけ 選覧の名によせて 本會へ

(東京)

自動 東北の (3) 東北の (3) 東北の (4) 大学 (5) 大学 (6) 大学 (6) 大学 (7) 大

中央通九中央通九

高橋治療院





CE

我々は何も短歇で飯を食ひ

理念の世界に於ける純粹意 (何か意表外のものを思ひも

吾子のごと人の子連れて公 園を歩めるこころ卑しきも

吾身慰めて涙しじ頭く

けるものかなこの春もふかまり逝けば去

大春木譜

彈

日)

出してゆくその軌音に見てする。地面の上に自な

ったつた己の顔を調しいは、

のリアリズムに心が叩かれ

ってゐる煙のやらな正體で

手の国かぬ精神

たず、岡野直七郎、北原白秋 たず、岡野直七郎、北原白秋 により新浪漫、抒情主義が の外に、大きな驚嘆をあげぬ わけにいかない。岡野氏は此 の外に、大きな驚嘆をあげぬ のとして、特に判然と區別して、特に判然と區別して は注意させられる。 (「歌壇は注意させられる。 (「歌壇は上意させられる。 (「歌壇

大の日、陶子堯は役所へ行って、お禮を言つた。 振院はまた後をおだて上げるやらなまた彼をしまつたので、彼は全く喜んでしまつたのである。 公館に聞って、荷物を整理し、又

■第七回の九■ ●第七回の九■ を話した。彼はこれに對して を話した。彼はこれに對して を話した。彼はこれに對して を説ぜ大いに辯じてやつた。

時の姉辈は、荷物を持つて公 館の方に移り住むやらに義弟 に言つたものである。 「あと数日で逮方へ行くんだ りよ、数日でも無持をのんび

のは大變だ。 ところでこの日、洋務局の ところでこの日、洋務局の たのは、必ずや名利ともに收 たのは、必ずや名利ともに收 ためみんなは、突泉といふ所 ためみんなは、突泉といふ所 を借りて みんなで割り前を 出して集め一席の酒を備へて のは登の十二時だつたのだか のは登の十二時だつたのだか のは登の十二時だつたのだか 精に乗つて、プンプシ潤の臭 は姉の夫の公館の四人乗りの はがの夫の公館の四人乗りの

さんと言へるまでには、 くつよく

せてしまひました!」
せてしまひ、諸公を久しく待た ね。やに

みんなは聲を揃へて言つた

ぢやまあ文人だらうぜ」

ついくと

簡単で、基を載で<table-row>あか、取け取脂値ですり

= 0

神田草花房町二

一般有名祭習にあり

れえ。呼んだのは、一呼んだのにぶつつか。 學堂練弊の王観察、 兩司の

て話の剣るものは離も居らんては、西洋関係の仕事については、西洋関係の仕事につい ですからな!! 胸子類はこれを聴き、顔い 内ですからな!! ては、西洋関係の仕事について話の判るものは誰も居らん さ。何もぼくが大げさなこと の一人が言つたのである。 関子勢の向へ側にゐた同僚

戦なく次して痛まぬけて汚れず皮もむけ 早的 4 II

皮膚チャージの特色 3

身タムシ、

きび、重、蚊、南京虫

タマゴニ三十萬

ピキノ虫カラ

吸い異皮を顕著し、桜い皮脂腺や形穴を臨はつて **渗透療法劑** 皮膚チャージの魔質

- 專門

兩面書

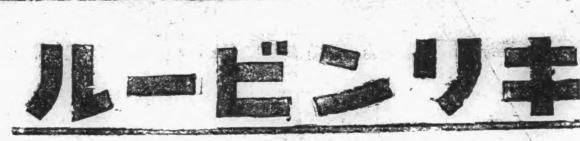
一本で無字と太字と書ける ペンの重みだけで書ける

新

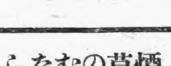
發 賣

たぼうナーゼは近作用で概に動つて図るので、回録では、皮膚的技能に落みとほつて、メイキンや寄生虫を致たのとであつて、 も概念も共に影響して使用し、音楽足な転果を存て よろこんで思ます。





スモカは主として喫煙家の歯



の歯を純な白さに輝かします 駄な散亂を防ぐためです を與へてあります スモカの粉末には適度の潤ひ 口中の荒れ! 臭ひ! 食慾 そして喫煙家ならずとも 人一罐の使用量は約一ヶ月强 それ以上の消費は濫費です! 故にスモカを使へは ヤニがちき取れます

らなむの草煙

へ使をカモス を常に正しい状態に置きせず の不進! それを防いで口腔

ムズガユキ悩み "皮膚の內部

seini

きせる―と氏は言ふ。現實主させる―と氏は言ふ。現實主義会盛の歌壇に猛々しく歌ひ 教論を根のない流行とのみ侮 がいない流行とのみ侮

ービスの意義解きて聞かせ酒場なる女に無す愚者にサ

(可能物質導理三常)

鬼たもの、感じたもの何で 見たもの、感じたもの何で

かつた。 無茶だつたが、そのないゆえ、此の調子に狂がないのえ、此の調子に狂がな

妻も養つて行からといふ考へはないから、賣名や大道廣告 でしてある氣持には人に知って質はなくともよい切實さがある、私はこの胸の中に暴れ 廻つてやまぬ不貞不貞しい絶 がある、私はこの胸の中に暴れ を かっつけられる。

三人してあくまで醉ひて公

宗宗所張出 東安天寧店支 遠大店本

京

處

功

文字に書き

(学)

谷 容 及て、中川余一の偶然論、 大が如何に頑固親爺でも一應 たが如何に頑固親爺でも一應 たが如何に頑固親爺でも一應 は肯定しなければならぬ節が ある。金輪標、そんな事があ

今や同人雑誌などで苦吟してある。若い作家達は確たる態度が要請されるべきである。 ジャナリズムが静歌を優待せめのは事實だが、節を排げてあるである。 ひたすらに守り青て

のける事の出来以手品は憎んても、それをその通にやつて

1

キンは

皮膚の深い所に居る

パイキンは、「ははないのう、子は子を出んではびと

られてきた一つの文學を他處 と信念を特て。私はいま眼を 据えて「多醴」到「アララギ」

その火花を子

「貴郎は何故アメリカのですかがあるが、私してでする。でよれるのですのでいるとエルギード・張りの英語を使はれるのですので生物で生物であるが、別のチャッとが、大学オックス・フォード・・・・と考へてのますが、別のチャックとはオックス・フォード・・・・と考へての表話があるが、別のチャックとはオックス・フォード・・・・と考へてのもとした英語を関でした。

「アメリカの中央部地方では、一つで生物を表話では新きをから、私して極度にながらない。とした英語を用いた。

「アメリカの中央部地方では対した。」では新ら全球のオックス・フォールでですよ」。

「アメリカの中央部地方では対した。」では新ら全球のオックス・フォート。

「アメリカの中央部地方では対した。」では対した。

「大学のでは対した。」では対した。

「大学のでは対した。」では対した。

「大学のでは、カーのですが、対域では対した。」では対した。

「大学のでは、カーのですが、対域では、大学、カーのですが、対域には、カーのですが、大学には、カーのでは、







ンが佼人して、烈ろしい丹春や歌劇歌になつて命を撃に皮膚弱として悩むばかりでなく、悪性のメイキをした、概むれもます(しまくなります。これ事は、 ん、穏むれもます!をくなります。これ感は、たむし、疾臭はこれから難へるばかりです。いん

むし、水点

靴むれの季節

です。それを爪で掛けば、急慢のために表症を相。 て、解析が耐化しますから、若し痒いと感じたなる は、皮膚チャージ治療療法を行って、眼性皮膚動を は、皮膚チャージ治療療法を行って、眼性皮膚動を は、皮膚チャージ治療療法を行って、眼性皮膚動を 皮膚の人がないのは、病臓が緊痛しはじめるから

治断はならぬ

然のことです。初夏から夏にかけて、皮膚の病気が増加するのは質性します。初夏から夏にかけて、皮膚の病気が増加するのは質性が発は、皮膚の気養を旺にして、寄生虫に美味しい食物を提供が発は、ペイキンのためには快い温床となり、暖 病は なほんとうに 25

在庫豊富

白紫原木

和泉町三ノー六

製材品小賣

電(多)三一

ある n ば

法,

巢窟

Q 故 D 上新古 000

品設歷 質值史



陽光堂製藥會社 1100百管





タイニ店業品姓化草園

左の肺を胃されて

形であります。 の であります。 がであります。

小學教育助成の貸機をお教授用

「わからと」一版等

あます

肉體的に見て

銭)の版像で裁賣されてゐます。 日分僅々五六銭(小兒には一。三 日分僅々五六銭(小兒には一。三

出海道

利は以前の原に関うまして、するのがいやでなりませんでした。 を製造しました。聚校時代は始り、た。それで勝師に診で動きました。 を製造しました。聚校時代は始り、た。それで勝師に診で動きました。 を製造しました。そして管地一のしいと聞いて居りましたので、 に続りました。そして管地一のしいと聞いて居りましたので、 に続りました。そして管地一のしいと聞いて居りましたので、 でして居日を扱めて居りました。 を繋がが動ではありませんでした。との様、左の臓が憩く、た院とよ が、相管運動を致し、何不自由」しました。(中臓)が が、相管運動を致し、何不自由」しました。(中臓)が が、相管運動を致し、何不自由」しました。(中臓)が が、相管運動を致し、何不自由」しました。(中臓)が が、相管運動を致し、何不自由」しました。(中臓)が が、相管運動を致し、何不自由」しました。(中臓)が が、相管運動を致し、の不自由」しました。(中臓)が が、もと知人を関すると、ためには質量が が、もとがなりました。と、ために、またので、 でした。その相がので、なはなかなと、生態を見からとといる。 を関がまたので、 でした。その中は人を関がまた。とのお でした。その中は人と眠られません 大つたと人々に云はれて関りま でした。その中はん(としぬが す。これは「乾燥からと」のお でした。その中はん(としぬが す。これは「乾燥からと」のお でした。その中にん(とした。とした。 では、またのは、また。といと関いて居りましたので、 でした。その中によりには質ない。 でかは、またいは、なり、 を関がな出て、ではないな、またのは、なり、 を関がな出て、ではないな、また。と、 でかは、またいは、また。 でかは、またいは、またいは、 を関がな出て、といと関いて居りましたので、 でした。といと関いて居りましたので、 でした。といと関いて居りましたので、 でした。といと関いて居りましたので、 でした。といと関いて居りましたので、 でした。といと関いて居りましたので、 でした。といと関がないでといとなり、 でかは、またいは、またいは、 でかは、またいは、 でかは、またいは、 でかは、またいは、 でかは、これは、 でかは、これは、 でかは、これは、 でかは、これは、 でかは、 でいとした。 でいた。 でい

廣告の御用

は福金田田〇〇番

「夏から秋への衛生」中込次第海站

の語であります。

の語が観点に動きないのは、温暖器、大変をであります。

の語が観点に動きないのは、温暖器、大変をであります。

の語が観点となる所へ、結核をであります。

の語を観点となる所へ、結核をでありますかが、は、急慢に関する様に、特徴のでありますかが、これを呼ばれている。

の語をでありますが、

の語をであります。

の語をでありますが、

の語をでありまが、

のまが、

の語をでありまが、

のまが、

の語をであり

膜

か 能しい 何の害もありませんが、こまのは、何の害もありませんが、こまのは、何の害もありませんが、こまのは、何の害もありませんが、こまのは、何の害もありませんが、こまのは、何の害もありませんが、こまのは、何の害もありませんが、こまのは、何の害もありませんが、こまのは、何の害者を持てなるので

は、何よりも指定いて心鬼を は、何よりも指定いて心鬼を にし、血液の凝 にし、血液の凝

かますが、直接の死因はさらでなるますが、直接の死因はさらでなくても、膨胀に結核がそれを助けてあるものを合質されば、更に多いない。

上昇と蘇樹につれてとの結核は、春夏の候の氣温のと思はれます。

咯血もこの時季に起り 易

でなら、見が能したり、緊
物と、
でなら、見が能したり、
いなら、見が能したり、
いなら、見が能したり、
いなら、見が能したり、
いなら、見が能したり、
いなら、見が能したり、
などなら、見が能したり、
などなら、見が能したり、
などなど、
でなら、見が能したり、
などのでありませんか

なる智麗を丈夫にし、同時に精力
・ 一 になどの要は、1フェ菌といる微生の
を吸っただけでは、胃臓を
・ 物を、海性のまゝで虹髪した総数・ なる智麗を丈夫にし、同時に精力
・ 一 になどの要は、1フェ菌といる微生 るのでは、1フェ菌といる微生 をのでありまして、胃臓内に入るとます
・ では成分となる
・ 大つ軽へ
・ でありませんか

なる智麗を丈夫にし、同時に精力
・ 世際な活力を翻撃して、
・ 教授した 総数
・ である智麗を丈夫にし、同時に精力
・ 世際な活力を翻撃して、
・ 教授した 総数
・ である智麗を丈夫にし、同時に精力
・ 世際な活力を翻撃を置して、
・ 教授に
・ おりませんか
・ なる智麗を丈夫にし、同時に精力
・ 世際な活力を翻撃を置して、
・ 教授に
・ おりませんか
・ なる智麗を丈夫にし、同時に精力
・ 一 には
・ なる智麗を丈夫にし、同時に精力
・ でありませんか
・ なる智麗を丈夫にし、同時に精力
・ でありませんか
・ なる智麗を丈夫にし、同時に精力
・ でありませんか
・ なる智麗を丈夫にし、同時に精力
・ でありませんか
・ なる智麗を丈夫にし、同時に精力
・ でありまして、
・ を持続にしますから、
・ ます

を持ち、一定を持ち、一定を表す。

一定を表す。

一定を表する。

一定を表す。

一定を表す。

一定を表す。

一定を表す。

一定を表する。

險人 便秘を除くことが出来るわけで

でイン、レシテン、ピタミンB・Dが最も製質に含まれてるて、動脈の影響を助ぎ、存棄物質を分解した、動脈の影響を助き、存棄物質を分解した。この若素(わかもと)は東京と、公園大門内震、わかもと)は東京と、公園大門内震、わかもと)は東京と、公園大門内震、わかもと)は東京と、公園大門内震、わかもと)は東京と、公園大門内震、わかもと本舗発音 ゆるペーフェ版館(酢母館)と留 ペーフェ 脱縦は飛鳥が非常に対 つて関ります。

醫界の諸權威

多年弱かつた胃腺も次第に根本的に強くなつて

身体に備はる自然療能も從つて強くなり

身体の榮養は著しくよくなります

身体の英

ワインを常用下さらば、以上の粽合效果の蓄

層學博士より推奨狀

南に は は は は は は は は は は は な を 表 さ れ ま し た が ま で 食物 を 表 さ れ ま し た が で ま か ら 起 る 中 で 食物 か ら 起 る の で 食 物 か ら 起 る の で 食 物 か ら 起 る の で 食 物 か ら 起 る の で 食 物

中

(Jevaer) 市内谷が料商にあり ボルギー トを!

TSCHURIN & CO.



胃腸に少しも消化の負擔を與へないで容易に吸收されると

ワインは葡萄糖と果糖を豐富に保有してゐま

れに依らず普通の砂糖をもつて加味したものも

を身につけることが出來ます(赤玉

なすものはこの葡萄糖・果糖ですが

さらしたものは葡萄酒としては粗製品ですから

め飲ょ人い弱の腸胃

店店司店

、素として重要なものです

保有してゐます。これらは血液、骨骼の構成ワインは間、鐵・カルシウムをも消化吸收さ

一方また消化液の分泌を昂めて攝取した食物をよく消化赤玉ボートワインは又、食前に飲めば食慾を促します

を賜はる優良葡萄酒

るあが暴効な大著

表 東京の負傷者を出した、会報 に依り裏多部隊長は○除主力 に依り裏多部隊長は○除主力 と治安縣五十を併せ指揮し急 と治安縣五十を併せ指揮し急

建國精神を作與し

赤魔を趁り

協和會で懸賞標語を募集

豪雨最中

出水騒ぎ 0

建國記念

大運

戦、之を撃滅した河村〇團麾織送中清河域に於て開團と敷

來る十五日

の晝夜

たき限り決行する機様であるを頻道はれてゐるか當日降雨 という

決行する模様である つた西南を援助せよ」のスロした深雨のため天候 之は西苑にある清華 燕京廟 大學の學生が「統日の為に整め、物々しい整被が行はれてゐるく既に準備成り當日 く閉され、一切の交通を遮斷

燕京廟

切の交通を遮断

ら降り出した で待つてみた

降雨

なき限り决行

新京市民音樂會

公會堂では

第

一回發

表演奏育

五三

大変化 六、前辺 四、第二

北平學生界の動向は注目す

H

1ガンを掲げて校内に結束、 気勢を駆げ城内に向つて出った移らんとする形勢にあるためである、同ほこれ等の容気 地下夜以來のもので兩大學の 単生約三百名は穏かに昨夜東 北大學並に北平大學並に法政

窓機が収容に向づた の者は城廠に於て應急手

新京 婦人世 する崇高な品性と的確な識見を養む以て婦人の素質の向上 を選り風痛なる日本婦道の個 があ界のエキスパートを 一時間乃至二時間 としなつた **死醫學** 昨日白菊會館で第一 人團 七十名出席の盛况 一體聯 盟

本銀な引かた目に特別目動の見える内閣

行場附近を中心に行はれる でだった新京青年學校の課替 にだった新京青年學校の課替 にだった新京青年學校の課替

秦市長

六月三十日まで

日

間

時費請 金費 計屬石

岩間商會實石部

電話 ②三〇四七番

大使館に陳謝

嚴策隊戒に當つてゐる

昨夜舍膏訓練

青林支店開設記念を兼ね開 店二周 年謝 恩のため

福引景品付大賣出

央通り二三

(郵便局前)

御買上金五圓年に抽籤

等五四 外等等

資金金

炎五拾 一圓圓

(商品券)

六二十十本

個宛っ

券

枚

進

呈

、求めるが

九

日 0)

皆既 H

食

0

見える

地帶

バリ北三日發剛通1フラン N リ 能業

糧秣輸送の田

匪賊ご遭遇大激戦

皇軍二名戰死し八名負傷す

十二日清河城に

四、景表 同年八月末日在清四、景表 同年八月末日在清四、景表 同年八月末日在清政府、協和會各關係看 與軍軍,清州國協和會各關係看 《 五篇》 在 實金 《 五篇》 五 面

ス空前の大腿繁も樹文鐵師に 職せんとしつゝある折柄十一 を連かに立法化せよと絶叫し 二の両日にはパリ市内各所に て無勢を擧げ復聚した一部勢 於て未だ復葉せぬ鵝葉側員數 備着も之に呼應して再び機栗 一本の所名にはパリ市内各所に で無勢を擧げ復聚した一部勢 がで来だ復葉せぬ鵝葉側員数 備着も之に呼應して再び機栗 で無勢を擧げ復聚した一部勢

趙中尉の令兄 の上もない

同堂も破れよ

斯中尉の令兄に當る人、民政 遊の御婚さんに選ばれた趙國

時多大の收穫を得て配會主事の挨拶がも

等兵兵

二等兵

葉縣) 本籍千

に先だち聯盟委 は光があり講師協録

(一) 流前琵琶彈奏、太川 - 泉旭春(三) 浄密 朝 朝顔日記 石中村 大大 一 東線・東日記 田中胡妹敷番(三) 浄密 東線・東日記 田寺城東大大、(四) 尺八 一 中姉妹(治敷番田) 大東 東線・東日記 田中村生水 大東 東線・三山 小川門弟(十) (三) 海留 本が妹(治敷番田) 公主 大東 本が妹(一) 浄密 東部 (三) 次 東部 (五) 次 東京 (五) 次 (五) 元 (五) 次 (五) 元 (五) 次 (五) 元 (五) 元

※に人質カスベ氏を殺害した が一味に就てはその後當地地 方法院に於て詳細取調ベ中で あつたが、事件競生より第三 年後の十三日午前左の如く判 さず却つてか



濱田少佐

取締りを要求 **才三日發國通)十三日**

城内一流の料理店譲たし

カ

ス

1 にして解散した では、 下端の ではまっ 皇居を適乗校長、 下間はまっ 皇居を適乗校長、 下にして解散した



借金不要

○三二)は十一日店は他人に 愛却し午前五時ごろから行方 不明となつたが隣の五幸商會 に入十圓、朝日通り七十一番 地岩崎商店に百八十圓、大馬 機介金不拂のまゝ行方を晦ま したものである へごご)は十一日店は他人に 千葉縣生れ元大經路十六號居 店賣って逃亡



7

ときわ

登城(2)長一四二九年

ş

御希望者の方は撃樂路三〇一號 迄

額

ガス、風呂、便所完備
なる。二間 電話三一四五八三音

貨

取所

設間場

モダン銀座

一サー 巻 養成十名 女給三十名

多忙に付至急面談有たし 面會場所記念公會堂腦

ンサー増具三十名 スホ 12

邦文タイピスト一名募集部高令部に出頭のこと 第司令部に出頭のこと 第一年六月十二日午前入時第一年六月十二日

轉向は カフヱー部ダ ン サー モンテカルロ(ガ

鐵諸官衙御指定

新案特許「大 金銀犀 m 瓜 斯京安達街一〇八 藤川支店

術

▲上品な明るい家族的舞踏場 74 センダン 日の 間







新京八島尋常小學校に御下場は大速本社より秋山學務課長は大速本社より秋山學務課長は大速本社より秋山學務課長とで記述が、新京中初等といて之を拜受、新京中初等にて之を拜受、新京中初等にて之を拜受、新京中初等にて之を拜受、新京中初等にで

中を紹川輝長の御先導に七御世が、動語の順で腰前に出で、自動車にて一路八島小學校には全職員、三年以上の見童これを撤迎、年生以上の見童これを撤迎、

H

八島校 御眞影 ~ 御下 本職 死 本職 死 歩兵軍曹 土屋格 (本籍千 阼

民族協和、日滿一心一體、與 型、世界の大同和平等の諸項 型、世界の大同和平等の諸項 型、世界の大同和平等の諸項 型、世界の大同和平等の諸項 は卑近なる事例により見喩に を含味しげら望翼養せんとす を含味しげら望翼養せんとす を含味しげら望翼養せんとす

すると共に平時散吟における 思想職に必要な侵良宣傳資料 養集するため協和會では建國 禁事作興及共產主義排撃標語 契はスローガンを一般から募 集すること」なつた、建國精 乗すること」なった、建國精 弘法大師慶讚會

共産 意されるさうである 市内説町の高野山金剛寺では来る十五日が弘法大師千百六十三回の降誕の聖日に當るので左の通り索護會を催すことなり檀信徒は例年より一層盛大にしやうと開教監督を始め治線各地の布教師を招じ敷め治線各地の布教師を招じ敷

祝町高野山金剛寺で

國都新京に生れた本格的な書でに去年その試成的演奏會は すでに去年その試成的演奏會を開いたことがあつたが愈よ準備成り來る二十八日(日曜)午後七時から記念公會堂で下記の如き曲目をもつて第一回記の如き曲目をもつて第一回記の如き曲目をもつて第一回記の加き曲目をもつて第一回記の加上、園體的協同の美はしい成果を創り出することとなった。同音樂會は會員に消化の向上、園體的協同の美はしい成果を創り出することを目

多くの期待がかけられてゐる 樂技能者を糾合し長期に亘る 樂技能者を糾合し長期に亘る

北平西郊に通り

五日夜

静岡縣人會でも大々的歡迎

大変の活躍をつよけてゐるがで東京する選手の像迎準備にで東京する選手の像迎準備に

を は 単価に 忙殺されて みでは 大歌迎音を催さる

ほ曲

変元時四十五分無事職家した 院に負傷したが、之がため強 定を變更、京國線に延換へ同

ア曲

張總理夫人の危禍

同乘の山威喬六夫人は無事

吉林

北平の大學生 五、衛兵交代 六、前溪 海東市民 曹樂會 海東京市民 曹樂會 海東京市民 曹樂會 東京市民 曹樂會 東京市民 曹樂會 東京 神保隆敏氏 一十十二十二十二十四名 又復不穩

る西直門は堅一

天津學生等も不穏 天津學生等は十三日

事したが罪に降りるなり として十一日午後新京肆に下 として十一日午後新京肆に下 大日本陸上選 を関を期し勇

へたことかい。 馬騰こ号となくせない限り體育などが幾ら力をいれて見てもこの馬糞を得からなどが後ら力をいれどうかれ新京の馬糞は、時どうかれ新京の馬糞は、時どうかれ新京の馬糞は、時どうかれ新京の馬糞は、時

「保養機にて十五、六兩日毎日 保養機にて十五、六兩日毎日 整通漸離新京圖書館に於て閉 他されるが今まで公開された ことのない満穀額境の寫眞敷 から開始する
日延期十四日午後三時三十分
ら開始のところ降雨のため一
ら開始のところ降雨のため一 電業、電々戰延期

り大黒河方面を観察する機定 京各方面を観察、十七日午前 京各方面を観察、十七日午前 大馬河方面を観察、十七日午前 井口間官帶局、十四日午後九軍事參騰官野村吉三郎大將は 野村大將今夜 3 家

理 料御

〇フレッシュで氣輕な事は全滿一 ******************

まかしたまへの何かあの女から聞

出ていたなきたいとなります。一

要法療療法

梅毒と體泰に效果絕對韓語

に入れることに致しました。どな

は、 と に を 大にして 中上げな の 家族の が」は、 も う 一度 再駆 は 一 一 で の 家族の が」は、 も う 一度 再駆 は 一 で は、 も う 一度 再駆 は 一 で か と 「 と 「 と 「 と 「 と 「 と 」 と 「 と 」 と 「 と 」 と 「 と 」 と 「 と 」 と 「 と 」 と 「 と 」 と 「 と 」 と 「 と 」 と い と い の で あ り ま す 。

もよろしつございます。どう

それを聞くと、ホールのあちこ

き出してやる。」

をこへ関してカーテンの代へ出て ーテンの向ふで脱かな拍手の者が ーテンの向ふで脱かな拍手の者が の表だした。と、燃太脳は観音を

のなたにお問ひします
一あなたはどんな方法で権機を
して語られますか?
一、多なたはどんな方法で権機を
して語られますか?
「悪の質の質はありませんか?」
こ、表接の方は最く要素でありませか。
これ要はありませんか?

つけて概念でした。すると近くに

ければようしいのでございます

カーテンの外へ川た材太郎は、

せんの内、ちつと立てるできへ歌

んだか前白いことが起りさうな気に

の におの間のお間を細能して、所数が、いつも配見ばかりでは、お配が、いつも配見ばかりでは、お配

気ちればなりません。

感れてるたまへ。既が代りに言つては明白い。 ちゃ、君はどこかへ

おい地高い難でいつた。

こうに御覧に入れますのは、

に でせう。それはその間です。 でいっかに 製造船 もかずかれてあつても 根様で でせらったればその間です。 でい

すると納太郎は急に眉板をしかめ

用質されてゐた。

で死んだと云ふ家を聞かれません
なりかでせる。皆さんけ今な様な。この情しい複雑が、この情といるはどう云。より枯れられて四ないのはどう云。まかれがと云ふ家を聞かれません

製物は手つとり早く、サエラン

明子と道化師祭のヘンリー結婚が

ある、既だよ、」

查村

る。よいにカーテンの後から低い しばがあたりを見廻しつよ、本ー 何かお飲物をもつて思りませ

ープルに退いて、そ

射

IT

き奇術だつた。 それがすむと、マスクをつけた せて、君い娘たちのつ殿いか手先

治とす分連はの段素をした質なが たっ不思談なことに、そこには歌 記記はちらとカーテンの後をの 観太郎はマスクのうしろでにや 郎は、はじめてホールの中を見図 先刻まで、あんなに贈り任つて ある空いたテ 今日島座の連中の絵画がはじまら れぞれ合たい説物で混を極やして うとしてゐるところだったっ

一ない、こちらへし

ねる一間どんな間をしてるたんだ

一般が今話してゐたのは除子だ

☆○六韓が設見された為問これを一本打てば ☆○六韓が設見されたが、現今に至る院多閣に投行する が、沃秀撥接鞭勇撥法が設見されるに及んで ですい不安と無機を観光するかに見えたが、沃秀撥接鞭勇撥法が設見されるに及んで でする。 でする。 では、十本と重ねても何再段又再設 でする。 では、十本と重ねても何再段又再設 でする。 では、一本が、現今に至る例多閣に収算を でする。 では、十本と重ねても何度とない。 でする。 でする。 では、十本打てば でする。 でする。 でする。 では、十本打てば でする。 で は治らぬ

ここに根治法の

一、現在健康を受けてあられるない。これは大口六號、茶鈴、水根の製たは大口六號、茶鈴、水根の製を作つて野生婦となりません。この注射型はなりません。この注射型は20世紀ので野世紀を行って野世紀のでは数力が無いのでありに対の手段ではなか—一治りません。注射をエホー本と離れてもので、これ以後の複雑は関下別とではなか—一治りません。注射をエホー本と離れてものが多い。 「他は複数をやつてねえ」と近常のところがどうでせう。 島間は「主人に限つてすまい。 島間は「主人に限つてけまい。 真に関いて

品製助編い強てれ優

全く安心出来ません

あのであります。 の方に中心でます。

大分讓新京犬猫病院東海東三条通鴻議病院東海 社會式株業監

3 症應適

新京鍼灸治

%治療院

高い洋煙草

30

土産には

冶療法

大箱取 **築建用專**

●大音、大箱、宮ノ橋 ●大箱・大箱、宮ノ橋 ● 顧問新京大備病院長 東五條通四番地 東五條通四番地 三一二五三六

神神脚攀麻中 超 丸 強防 衰 弱痛氣炎疾灸 11 イヤ街(永樂町一ノ四) 野山洋行前 小不婦胃氣ロ 見 服人腸 マ 虫 切症病病炎ス

爽快な 絹寒冷紗裏

證狀 かき 四寸火鉢用

特約店日本賣藥會社

煉特五炊

司 五十本入

大島通り四〇 大島通り四〇 五十嵐 五十嵐如 三:五八五 三:五八五 三:五八五 三:五八五 三:五八五

M.C.





知

識

眼

0 强 大大四大卷

